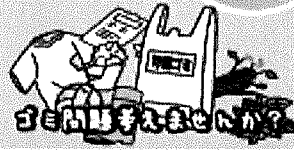


松葉のダイオキシン調査 実行委員会 NEWS

Vol.6

発行責任者：松葉のダイオキシン調査 2013.3 実行委員会



松葉のダイオキシン調査からわかること...

震災ガレキ処理 の影響は？

松葉のダイオキシン調査報告集会

講演：(株)環境総合研究所 池田こみち先生

日時：7月6日(土) 13:30~15:30 (13:15 受付開始)

参加費：500円(資料代)

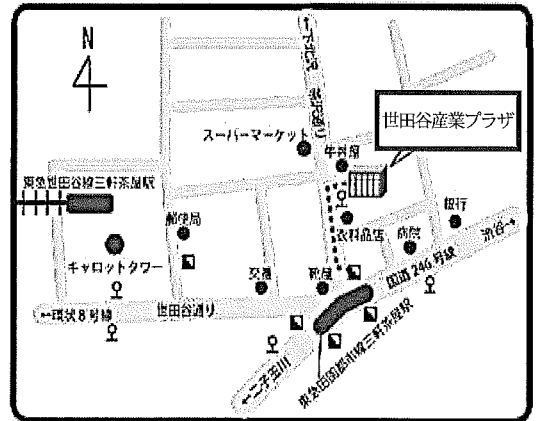
場所：世田谷区産業振興公社《世田谷産業プラザ》3階大会議室

(世田谷区太子堂 2-16-7)

最寄り駅：三軒茶屋駅(東急田園都市線/世田谷線) 徒歩2分

この度は、たくさんの方々にご協力いただき、
採取した松葉は、無事、発送され、検査することができました。
ご協力本当にありがとうございました。
検査の結果が出たので、報告集会を行いたいと思います。
ぜひ、お集まりください。
託児はありませんが、お子さん連れでどうぞ。
1人でも多くの人の関心、協力が必要です。
これからもみんなで東京の空気を監視していきたいと思ひます。

(実行委員長 松山つかさ)



キリトリ

組合員



牛乳便以外の配達便で各センターへ提出、デポー組合員はレジで提出、
または23区南生活クラブ生協事務局にFAX(3426-9911)してください。

23区南生活クラブ

検索

組合員以外



23区南生活クラブ生協事務局にFAX(3426-9911)してください。

イベントカレンダーからの申し込みも可

7月6日(土) 松葉のダイオキシン 調査報告集会 参加申込書

お名前

組合員(班・戸配・デポー)・組合員外(いずれかに○を)

ご住所

お電話

メールアドレス

松葉のダイオキシン調査 2013.3

1年間松葉に蓄積された大気中のダイオキシンと重金属を調査しました。

ダイオキシンとは

脂肪に溶けやすい有機塩素系化合物。

サリンの2倍、青酸カリの1,000倍の毒性があるといわれる。

🍀 これまでの経過と今回の調査

1999年 清掃工場の焼却炉から出るダイオキシンが社会問題化。

第1回松葉のダイオキシン調査実施

2007年 2008年に東京23区でプラスチック焼却が本格的に始まることを受け、プラスチック焼却開始前のデータを市民の手で取得するために、

第2回調査を実施

2010年 プラスチック焼却前のデータと比較するために、プラ焼却本格実施後に 第3回調査を実施

初めて重金属類の調査も実施。

2013年3月 ダイオキシンと重金属類の第4回調査を実施

今回は、前回2010年度に実施した重金属類のデータと初めて比較します。

🍀 市民の調査が必要なのは

行政の測定は年間をとおして数回で、気象条件や焼却炉の稼動状態、焼却物の組成などにより大きく変化し長期の平均的な汚染状態を把握できません。市民が自ら調査することで、より実態に近く、どこからも影響を受けない信頼できるデータを得ることができます。

調査資金の約150万円は、全てカンパで賄うことができました。
ご協力ありがとうございました！

1. 検体16万円 × 9検体(前回と同じ検体数) = 144万円 + 諸経費 ≒ 150万円